

平成 26 年度 第 6 回 静岡県作業療法士会 理事会議事録（平成 27 年 2 月 14 日）

出席者：三井、梶原、稲葉、岩井、大庭、岡庭、勝又、齊藤、建木、村岡、小林（理事：11 名）

小笠原、谷川（監事 2 名）、大石、大川（部長：2 名）〔高岡、小坂、辻、杉山、武内（書記）〕

場 所：静岡県作業療法士会 事務所（静岡）12：45～18：30

【報告・審議事項】

1. 平成 26 年度来年度事業に向けてのヒヤリング

- ・来年度の事業計画・予算について検討

2. 第 28 回静岡県 OT 学会進捗（大石学会長）

- ・学会誌 : 現在最終校正中
- ・一般演題数 : 予定を上回りセッションを増やした
- ・後援・広告・賛助 : 36 件
- ・参加申し込み : 3 月中旬を予定
- ・参加ポイント : 発表者は対象、座長は対象外、シンポジウムは要確認

3. 第 29 回静岡県 OT 学会進捗（村岡理事）

- ・学会趣旨 : 「魂の輝き - 意味のある作業から意味のある人生へ - 」
- ・学会企画 : 演題発表 60 演題以上を目標、特別講演 3 名を検討中、各分野教育セミナー
- ・開催日 : 検討中

4. 選挙管理委員会（小林事務局長）・総会運営委員会（三井副会長）

- ・第 28 回学会会期中の役員選挙開催・総会開催に向けて準備中

5. 県士会財務・会計の管理方法の進捗（小林事務局長）

- ・毎月の各部局会計のまとめを実施中。決算に向けて準備中。

【各部報告】

1. 学術部（三井副会長）

- ・研修会、各地区勉強会、SIG、生活行為向上マネジメント研修会を随時企画運営。
- ・組織体制として、委員会（生活行為マネジメント、認知症、福祉用具、教育分野）を設置
- ・MTDLP 研修会 : 3 月 14 日（西部）、3 月 15 日（中部）、3 月 21 日（東部）を予定

2. 教育部（村岡理事）

- ・現職者（共通・選択）研修
第 1 回共通研修（平成 27 年 4 月 26 日 静岡市）
第 2 回共通研修（平成 28 年 2 月 7 日 浜松市）
選択研修（平成 27 年 9 月日曜日 東部地区）
事例研究と事例報告（平成 27 年 5 月西部、7 月中部、10 月東部を予定

3. 広報部（稲葉理事）

- ・広報誌 : 116 号の校正中
- ・ホームページ : アクセス検証（22 時台の閲覧が最多、求人・イベント案内や研修情報の閲覧多い）
- ・外向け活動 : 学校や地域への訪問を検討（事業部と連携）

4. 渉外部（梶原副会長）

- ・2 月 15 日 47 都道府県委員会ミーティング出席
- ・3 月 県内養成校卒業式出席
- ・3 月 21 日 3 士会会長会議出席

5. 福利部（齊藤理事）

- ・平成 27 年 11 月 7 日 8 日 : 東海北陸リーダー養成研修会と静岡 OT リーダー育成研修会を同時開催

6. 事業部（建木理事）

- ・小中高校生への作業療法啓発活動、一般市民施設見学や作業療法体験・公開講座等を実施していく。

7. 調査部（大庭理事）

- ・現況調査を実施した。今後広報誌やホームページへ掲載していく。

8. 制度対策部（梶原副会長・大川部長）

- ・平成 27 年 1 月 12 日 3 士会合同研修会を開催した。参加者 190 名（内 OT76 名）
講師（厚労省）より他職種と協業する中での専門職の在り方（振る舞い方、分かりにくい専門用語、評論家のような態度等）について貴重なお言葉があった。
- ・平成 27 年度の介護報酬ではマイナス改定となった。

9. 地域活動推進部（岩井理事）

- ・今後県 2 次保健医療圏域と市町代表者研修会の開催を予定
- ・各圏域代表者及び地区代表者の調整を検討中
- ・地域ケア会議推薦者について検討中

10. 災害対策委員会（村岡理事）

- ・OT 協会主催 災害支援ボランティア研修会へ参加
- ・来年度は緊急連絡システムの登録者 400 名を目指す。
- ・来年度も災害研修やミーティングを開催予定

11. 法人化推進委員会（勝又理事）

- ・公益法人格取得に向けて申請書類を整備をしている。

12. 訪問リハビリテーション連絡委員会（齊藤理事）

- ・第 5 回訪問リハ連絡委員会会議（1 月 11 日）出席

13. 事務局(小林事務局長)

- ・会費納入状況：平成 26 年度会費納入者 1,226 名(92%) コンビニ払い 1,048 名 郵便振込 178 名
未納者 111 名（2 月 10 日時点）
- ・会費請求書発送準備中
- ・会計管理を財務部と連携しながら随時実施している。